

Dr.'s REPORT

RF SYSTEM lab.

ドクターズ・レポート | 「デジゲンNAOMI」をお使いのドクターによる、製品やサービスに関する生レポートです。

今月のレポート医院

つげ小動物病院 様
(福島県)



飼い主さんを待たせず、すぐに診察を開始できます。

3ヶ月前からNAOMIを使用しています。これまでのフィルム撮影に比べ、写真ができあがるまで数十秒と圧倒的に早く、ペットの容態を心配する飼い主さんを待たせずに済み、また術者自身もストレスを感じません。その場でレントゲン写真を直接見られるため、照射条件や、体位などを変更して撮り直すことも可能です。骨折、脱臼の修復現場ではとても重宝しています。

どんなサイズも撮影できるので、撮影の手間が省けました。

以前自動現像機を使用していた時は、フィルムやカセット、増感紙など6切・4切・大4切・キャビネ判と撮影するサイズに合わせて用意しなければなりません。また現像液や定着液は月ごとに交換が必要、更に半年から1年ごとにタンクの洗浄をしなければならず、それに加えて消耗費、維持費などのコストもかかっていましたが、NAOMIであればこれらは一切不要。すべてデジタル化のメリットですね。

操作・維持の簡素化、経費削減に役立っています。

撮りたい時にすぐ撮影できる、これが最大のメリットです。またパソコンを使って、撮影した画像の調整が行えるのもNAOMIの優れている点です。カルテナンバーや患者名など、必要な情報も書き込めるので整理保存にも役立っています。診察前の自現機の準備や、暗室での作業なども不要なので、スタッフの手間も省けました。診療時間の短縮は飼い主さんにも喜ばれています。



MEMO

「現像不要」？

デジゲン「NAOMI」は、フィルムのかわりにセンサーを使用します。照射したX線をセンサーがとらえ、画像をデジタルデータに変換。わずか数十秒でモニターに画像表示をします。つまり、従来のようなフィルム現像の手間は一切必要ありません。それに伴い、今まで必要だったフィルムや現像液などの消耗品も不要。またデジゲン「NAOMI」は画像をダイレクトにパソコンのモニターに表示するので、CRシステムのような画像読み取り機も不要です。

12
vol.01

撮りたい時にすぐ撮れる これが最大のメリット